

2 市民の環境行動指針

(1) 生活環境の保全

市民

指針 1 空気のすがすがしさを確保するために

- 自動車の利用をできるだけ控えます。
- エコドライブを実践します。
- 自家用車を購入する際は、低公害車や低燃費自動車を選択します。
- 屋外焼却（野焼き）をしません。

指針 2 きれいな水環境を確保するために

- 公共下水道への接続を行い、汚水をそのまま側溝に流さないようにします。
- 下水道の汚水桝は定期的に点検・清掃します。
- 天ぷらなどに使用した油は排水口に流しません。

指針 3 快適な静けさを確保するために

- 自動車やバイクの不法改造や急発進、急加速、空ぶかしなどをやめます。
- 自動車やバイクの駐車時は、不必要なアイドリングをしません。
- 楽器や音響機器、テレビなどは、音量や時間帯を考えて近隣の迷惑にならないように使用します。
- ペットの鳴き声は近隣の迷惑にならないようにします。

指針 4 有害化学物質による環境汚染を防止するために

- インターネットや情報誌を活用して有害化学物質に関する情報を収集し、知識を深めます。
- ダイオキシン類の発生元となる屋外焼却（野焼き）をしません。
- 天然素材を使用した商品を購入します。

(2) 都市環境の創造

市民

指針 5 緑を楽しめるまちづくりを進めるために

- 家の敷地に花の咲く木や実のなる木を植えます。
- 屋上や壁面などを緑化に努めます。
- 一斉クリーン作戦や地域の清掃活動に積極的に参加します。
- 町内の緑化に取り組みます。
- たばこの吸い殻や空き缶、ごみのポイ捨てをしません。

指針 6 安心して親しめる水辺づくりのために

- ため池や水路にごみを投げ捨てません。
- 水辺の定期清掃など維持管理に協力します。

指針 7 歴史的資源をまちなみづくりに生かすために

- 古墳や長岡京に由来する地区などの歴史的資源の把握や保全に協力します。
- 西国街道はじめ旧街道や竹の径などの景観の保全に協力します。
- 保存されている文化財などを見て、学ぶ機会を増やします。
- ごみの投げ捨てをしません。

(3) 人と自然との共生

指針 8 地域が保有する自然環境を維持するために

- 地域の環境保全活動に積極的に参加します。
- 竹林の保全に協力します。
- ブラックバスなどの外来種の生きものの持ち込みや放流はしません。
- 外来園芸種の拡散を防ぐため、適正に管理します。
- 自然観察会などのイベントに参加します。
- 生きもの調査に参加します。

市民

指針 9 自然と親しみ、学ぶ機会を増やすために

- 地域でのビオトープ活動に協力します。
- 自然観察会などのイベントに参加します。

(4) 資源の循環的利用

指針10 4R型の資源循環利用を促進するために

- ごみ問題に関する講習会、イベントに参加します。
- 買い物の際は、買い物袋を持参しレジ袋を断ります。
- 買い物の際は、過剰な包装は断り簡易包装にしてもらいます。
- 不用になるものは買わない、もらわない生活スタイルを心がけます。
- 使い捨て商品の利用を減らし、詰め替えなどにより再使用できる商品を選びます。
- 適切な量の食料品購入、エコクッキングなどにより生ごみの減量化を図ります。
- 生ごみは堆肥化して使用します。
- 生ごみを出す前には、水切りを徹底します。
- 天ぷら油の回収など自治会ぐるみでごみの減量に取り組みます。
- 長く使えるものを購入し、できるかぎり修理や修繕を行い、ものを大事に使うよう心がけます。
- 不用になってもまだ使えるものは、フリーマーケットやリサイクルショップを利用します。
- ペットボトルやその他プラスチックなど、ごみの分別やごみ収集に関するルールを徹底します。
- スーパーなどが行う包装トレイやペットボトル、牛乳パックなどの分別回収に協力します。
- 地域で行う集団回収や廃品回収などに積極的に参加・協力します。
- エコマークやグリーンマークなどの環境ラベルのついた製品を優先的に選び、グリーン購入を心がけます。

市民

指針11 ごみの適正処理を推進するために

- ペットボトルやその他プラスチックなど、ごみの分別やごみ収集に関するルールを徹底します。
- 道路や竹林への不法投棄をしません（させません）。
- ダイオキシン類の発生の元となる屋外焼却（野焼き）をしません。

指針12 地下水を保全し、水環境を守るために

- 雨水浸透枳などを設置し、地下水の涵養を促進します。
- 食器洗い機や自動洗濯機などは、節水モードを利用します。
- 洗濯の際はお風呂の残り湯を利用し、まとめ洗いで回数を減らします。

(5) 地球環境の保全

市民

指針13 地球温暖化防止に向けた行動をとるために

- 自動車の利用をできるだけ控えます。
- エコドライブを実践します。
- 地域の緑化活動に積極的に参加します。
- 家の敷地に花の咲く木や実のなる木を植えます。
- ベランダなどにグリーンカーテンを設置します。
- 地球温暖化問題に関心を持ち、新聞などのマスメディアや図書館、インターネットなどを利用して情報を収集します。
- 愛菜市などの利用を通じて、生産や輸送にかかわる環境負荷の少ない、旬の食材や地元の食材を選びます。
- 環境家計簿を利用するなどして、日常生活が環境負荷に与える影響について把握します。

エコドライブの実践

エコドライブは、ちょっとした心がけで実践できる省エネ行動です。

以下の項目についてできることから実践し、環境にやさしい、マナーのよい運転をしましょう。

エコドライブ10のすすめ

- ◎ **ふんわりアクセル「eスタート」**
普通の発進より少し緩やかに発進する（最初の5秒で時速20キロが目安）だけで11%程度燃費が改善します。
- ◎ **加減速の少ない運転**
車間距離を詰めたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。
- ◎ **早めのアクセルオフ**
早めにアクセルを足から離しエンジnbrakeを使うことで、燃料の供給が停止される（燃料カット）ので、2%程度燃費が改善されます。
- ◎ **エアコンの使用を控えめに**
気象条件に応じてこまめに温度・風量を調整しましょう。外気温25℃の時にエアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化します。
- ◎ **アイドリングストップ**
10分間のアイドリング（ニュートラルレンジ、エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を浪費します。
- ◎ **暖機運転は適切に**
暖機により走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると160cc程度の燃料を浪費するため、全体の燃料消費量は増加します。
- ◎ **道路交通情報の活用**
1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると、14%程度の燃費悪化に相当します。行き先や走行ルートはあらかじめ計画・準備しましょう。
- ◎ **タイヤの空気圧をこまめにチェック**
タイヤの空気圧が適正値より50kPa（0.5kg/cm²）不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、それぞれ燃費が悪化します。
- ◎ **不要な荷物は積まずに走行**
100kgの不要な荷物を載せて走ると3%程度燃費が悪化します。
- ◎ **駐車場所に注意**
交通の妨げとなる場所での駐車は、交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを出させる原因になります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、31%程度の燃費悪化に相当するといわれています。



環境負荷のことも考えた食材選びを…

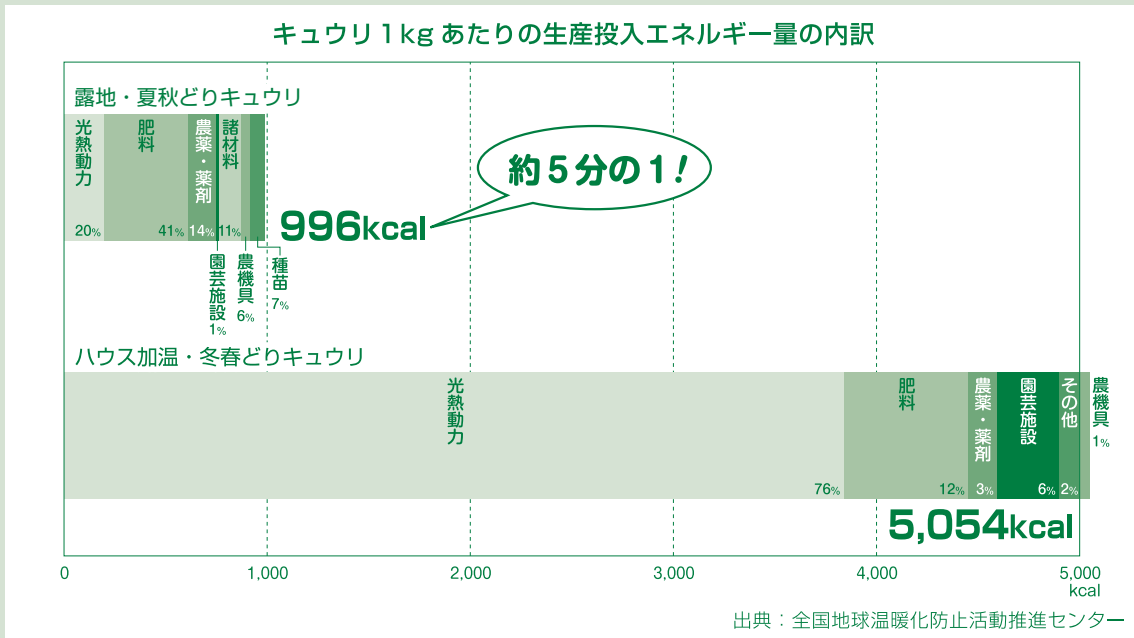
旬の食材や地元の食材は、安心・安全でおいしいだけではなく、環境にもやさしい食材といえます。

★ 旬のものはエネルギーがかからない！

例えばキュウリを 1 kg 生産するとき、ハウスで栽培した場合、光熱源の確保など施設の運用のため、5,054kcal のエネルギーが必要になります。

しかし、旬の時期（夏～秋）に露地で栽培した場合、必要なエネルギーは 996kcal（約5分の1）ですみます。

環境負荷が少なく、栄養価も高い、旬の食材を選ぶようにしましょう。



★ フードマイレージを意識してみましょう

“フードマイレージ”とは、輸入食糧の量と輸送距離を乗じた数値です。生産地から食卓までの距離が短い食べ物を選ぶことで、輸送に伴う環境への負荷を少なくすることを目的としています。

なるべく近くで採れた食材を利用する、という点では、フードマイレージの考えは日本の“地産地消”に似ており、注目されています。

フードマイレージのことを意識して、なるべく地元のものを選ぶようにしましょう。



市民

指針14 エネルギーを効率的に利用するために

- 太陽光発電や太陽熱温水器を導入するなど、再生可能エネルギーを積極的に利用します。
- 家電製品を買い替える際は、省エネ効果の高い製品を優先的に購入します。
- 自家用車を購入する際は、低公害車や低燃費自動車を選択します。
- 家の建て替えの際は、断熱性、通気性、採光などに配慮した省エネ型の設計にします。
- LED照明など、高効率照明を導入します。
- 高効率給湯器を導入します。
- 家庭での電気、ガス、灯油などのエネルギー使用量を把握し、省エネを意識します。
- 家庭で取り組める省エネ行動を実践します。

家庭で取り組める省エネ行動

家庭内では、主に電気、ガス、灯油などのエネルギーが利用されています。生活の中で、ちょっとした心がけでできる省エネ行動を実践し、継続することが、環境にやさしいライフスタイルにつながり、地球温暖化を防ぐことに役立ちます。

以下に、家庭の中で取り組める省エネ行動とCO₂削減量の目安について紹介します。

リビングで気をつけること

- ◎ 夏の冷房時はエアコンの設定温度を28℃に保ちましょう
- ◎ 夏の冷房時にエアコンの使用時間を1日1時間短縮しましょう
- ◎ 冬の暖房時はエアコンの設定温度を20℃に保ちましょう
- ◎ 冬の暖房時にエアコンの使用時間を1日1時間短縮しましょう
- ◎ エアコンのフィルターを定期的に清掃しましょう
- ◎ 石油ファンヒーターの設定温度を20℃に保ちましょう
- ◎ 石油ファンヒーターの使用時間を1日1時間短縮しましょう
- ◎ 照明器具を白熱灯から蛍光灯に切り替えましょう
- ◎ テレビの画面は明るすぎないように調整しましょう
- ◎ テレビの使用時間を1日1時間短縮しましょう

(年間CO₂削減量の目安)

10.6 kg 削減!

6.6 kg 削減!

18.6 kg 削減!

14.3 kg 削減!

11.2 kg 削減!

25.4 kg 削減!

40.9 kg 削減!

29.5 kg 削減!

10.5 kg 削減!

5.3 kg 削減!

キッチンで気をつけること

- ◎ ガス給湯器の温度は低温に設定しましょう
- ◎ ガスコンロは炎が鍋底からはみ出ないように調節しましょう
- ◎ 冷蔵庫にものを詰め込みすぎないようにしましょう
- ◎ 冷蔵庫の設定温度は適切にしましょう
- ◎ 電気ポットは長時間使用しないときはプラグを抜きましょう

(年間 CO₂ 削減量の目安)

20.0 kg 削減！

5.4 kg 削減！

15.4 kg 削減！

21.7 kg 削減！

37.7 kg 削減！

お風呂・トイレ・掃除・洗濯の時に気をつけること

- ◎ お風呂は間隔をあけずに入りましょう
- ◎ シャワーは不必要に流したままにしないようにしましょう
- ◎ 温水洗浄便座は、使わないときはフタを閉めましょう
- ◎ 部屋を片づけてから掃除機をかけましょう
- ◎ 洗濯物はまとめ洗いをしましょう

(年間 CO₂ 削減量の目安)

87.0 kg 削減！

29.1 kg 削減！

12.2 kg 削減！

1.9 kg 削減！

2.1 kg 削減！

その他

- ◎ 不要な電化製品は主電源を切り、プラグを抜きましょう

(年間 CO₂ 削減量の目安)

60.0 kg 削減！

出典：「家庭の省エネ大事典」(財)省エネルギーセンター、「身近な地球温暖化対策」環境省

市民

指針15 オゾン層保護の取組みを推進するために

- フロンを使用した製品を廃棄する場合には、フロン回収協力店などに持ち込み、適正回収に協力します。
- フロンを使用した製品は買わないようにします。

(6) 環境保全への市民参画

市民

指針16 環境に関する情報を収集し、提供するために

- 日頃から環境問題に関心をもち、新聞などのマスメディアや図書館、インターネットなどを利用して情報を収集します。
- インターネットで自分たちが実践している環境保全活動についての情報を発信したり、情報交換を行います。
- 地域の市民活動への参加や情報交換を行います。

指針17 環境教育・環境学習を推進するために

- 野外学習などの環境学習に積極的に参加します。
- 地区や市、大学などが行う環境学習会や市民講座に積極的に参加します。
- 市による出前講座などを利用し、環境学習を進めます。

指針18 環境保全活動の仕組みをつくるために

- 環境保全について、地域ぐるみでの連携を深めます。

指針19 環境保全活動に参加するために

- 市の主催するクリーン作戦や自治会の美化活動に進んで参加します。
- 市内で活動している民間団体の活動に参加します。